

港の風

vol. 50  
2022.10.20

# 神戸港からのたより

PORT OF KOBE



# 港の風

神戸からのたより

Vol. 50

2022.10.20

## CONTENTS

- 01 船インフォメーション
- 03 話題のクルーズライター  
上田寿美子さんに聞きました。
- 04 特集01  
ジャンボフェリー 新船「あおい」就航
- 08 特集02  
宮崎カーフェリー 新船「フェリーろっこう」就航
- 10 人みなと  
第88代 神戸税関長 米山 徹明氏  
海上保安庁 第五管区海上保安本部長 服部 真樹氏
- 12 港で働く人  
旅客ターミナル 所長 下浦 卓さん  
観光クルーズ船 船長 村岡 みさとさん
- 13 神戸空港NEWS
- 14 神戸海洋博物館・カワサキワールドだより
- 16 神戸港TOPICS
- 20 PICK UP イベントのお知らせ
- 21 編集後記



瀬戸内海に浮かぶテラスリゾート あおい  
(PUNIP cruises氏によるイラスト)

## 「港の風～神戸港からのたより」

編集・発行 一般財団法人 神戸観光局 港湾振興部  
〒650-0042 神戸市中央区波止場町2番2号  
電話: 078 (327) 8981 FAX: 078 (332) 4739  
<http://kobe-meriken.or.jp>  
発行日 令和4年10月20日



表紙: ジャンボフェリー「あおい」

国内のクルーズ船が入出港し、華やかなセレモニーで盛り上げる風景がみられました。

## SHIP INFORMATION AND SCHEDULE

## クルーズ船の運航情報

## 「飛鳥Ⅱ」

「飛鳥Ⅱ」  
公式ホームページ

<https://www.asukacruise.co.jp/>



## 7月9日(土) 中津・日向クルーズ

甲南大学JAZZ研究会の皆様による演奏に見送られての出港でした。

## 7月14日(木) 夏の土佐・日南クルーズ

神戸市消防音楽隊による心躍る演奏に包まれて出港しました。

## 7月18日(月・祝) 夏の神戸・横浜クルーズ

横浜への片道クルーズ、飛行機や新幹線を使わずあえてゆったりと船での移動を楽しむクルーズです。



## 「にっぽん丸」

「にっぽん丸」  
公式ホームページ

<https://www.nipponmaru.jp/>



## 7月8日(金) 夏の周防大島と沖ノ島周遊クルーズ

夕暮れ前の穏やかな海を周防大島へ向け出港しました。

## 7月15日(金) 夏クルーズ～宮崎・宿毛～

上新友祐カルテットのムーディーな歌声に見送られての出港でした。

## 9月13日(火)

## 館山・熱海と青ヶ島周遊クルーズ

いつもとは向きの違う着岸のせいか、日中は写真を撮りにいらっしゃる方が多かったです。神戸市消防音楽隊による歓送演奏に見送られて熱海に向けて出港しました。



神戸港へのクルーズ客船の入港予定は

「神戸市ホームページの客船入港予定」をご覧ください。





## クルーズ船の運航情報

### 「ばしふいっく びいなす」

「ばしふいっく びいなす」  
公式ホームページ



<https://www.venus-cruise.co.jp/>

#### 7月23日(土) オリーブの楽園・小豆島クルーズ

入港時は「客船フェスタ2022」イベントの一環として、神戸港遊覧船「御座船安宅丸」による入港歓迎クルーズと神戸市消防艇「たかとり」による歓迎放水が行われました。出港時は夜のイルミネーションが煌めく中の出港でした。

#### 7月25日(月) びいなす八景クルーズ

境港の寄港前に瀬戸内海をゆったりとクルージング、京都舞鶴港への片道クルーズへ出港しました。

#### 8月9日(火) 夏休み あしずり・せとうちクルーズ

お子様連れのご家族のご乗船が多いクルーズの出港でした。

#### 9月4日(日) 神戸・横浜ゆったり 2Nightクルーズ

まだまだ残暑が厳しい中、少し秋を感じる夕焼けの中、西側の岸壁から出港しました。



#### 9月12日(月) “令和の北前航路～神戸×金沢連携記念～”クルーズ

色とりどりのイルミネーションがきらめく中突堤旅客ターミナルから、記念のクルーズが金沢港へ向けて出港しました。

このクルーズは「神戸港と金沢港の連携に関する協定」が締結されたことにちなんで企画・運航されたものです。2022年3月18日に行われた協定の締結式には、神戸市長と石川県知事(当時)をはじめ、両港の要人やばしふいっく びいなすの運航会社である日本クルーズ客船の代表取締役社長にも同席をいただきました。

神戸と金沢を結ぶ「北前航路」、その繁栄の歴史は江戸時代に遡ります。物産品だけでなく、瀬戸内と北陸それぞれの文化を運ぶ「懸け橋のクルーズ」としても、大きな役割を果たしてきました。

今回のクルーズもこのことに倣い、船内では神戸市内で栽培したブドウのみを使って醸造された「神戸ワイン」のテイस्टینگとレクチャーが行われたり、伝統を受け継ぐ金沢の職人による金箔工芸の見事な技が披露されるなど、両港にまつわる様々な企画や催しが行われました。

また船は、多島美に彩られた瀬戸内海から、海の難所と言われる関門海峡を通過し、朝もやにけむる隠岐の島を周遊するなど、船旅の魅力も存分に味わえる航路を辿って目的地の金沢港へ到着しました。

神戸港出港に際しては、神戸学院大学吹奏楽部約50名の力強い演奏が華を添え、金沢港では入港歓迎式が催されました。歓迎式には神戸港を代表して神戸観光局専務理事の清水雅範が出席したほか、クルーズライターの上田寿美子氏もゲストとして参加され、連携協定について広く発信いただいています。





話題の  
クルーズライター  
上田寿美子さんに  
聞きました

エキゾチックで多くの人が憧れる港町神戸。私が初めて神戸港から船に乗ったのは1962年、瀬戸内の女王船「くれない丸」で高松に行った時のことでした。昼間の瀬戸内海を走る船上で、幼い娘を笑わせようと、白いハンカチの端を握り、空に向けてはためかせ「カモメをつかまえた〜」と冗談を言った父の姿は、遠い日の思い出です。

神戸港から初めて外国客船に乗ったのは、1987年。ダイアナ妃がゴッドマザーを務めた客船「ロイヤルプリンセス」(初代)でした。吹き抜けのアトリウムや全室海側の客室など、当時の最先端の豪華客船に乗り、夜の神戸港を後にしてハワイを目指したことも忘れられません。

その後も、神戸港を度々利用しましたが、直近は2022年9月12日神戸発ばしふいっくびいなすによる「令和の北前航路 神戸×金沢連携記念」クルーズでした。

## 神戸港と金沢港の連携協定とその意義とは

実は、このクルーズは2022年3月18日に神戸市と石川県が締結した「神戸港と金沢港の連携に関する協定」を記念したクルーズでした。瀬戸内海と日本海を疾走する令和の北前船と化したばしふいっくびいなすの船上では、神戸港、金沢港の魅力を体験できるイベントが目白押し。神戸ワインレクチャー「神戸ワイナリーについて」では、生粋の神戸生まれのワイン「ベネディクションルージュ2016」が、G20サミットの夕食会で供されたことを知り、「金箔貼り体験」では、金沢を代表する金箔職人から、直々に金箔貼りを教わりました。夜のショーでも、粋な神戸ジャズ、雅な金沢の和楽器演奏など、2つの港の音色を堪能しました。

神戸港と金沢港の連携協定では、両港発着の新規航路開拓、共同のポートセールス、観光地PR、感染症対策などが柱となっていますが、実際に乗ってみると、連携の目的にかなない、各々の港の存在感が存分に伝わり、かつ、安心感のあるクルーズでした。日本を代表する海の玄関神戸港と、豊富な観光資源を持つ金沢港。この2つの力ある港が、あえて連携することが、今後の国内外の客船誘致に功を奏し、クルーズを復活させ、各港に経済効果と賑わいをもたらすことでしょう。



ばしふいっくびいなす船上での  
神戸ワインセミナー



ジャズライブ



KOBE PORTER/バゲージサービス体験

## KOBE PORTER で神戸観光の魅力を倍増

今回の神戸訪問では、神戸市が旅行会社と共同で計画中の「KOBE PORTER」も模擬体験。空路で神戸空港に到着し、神戸のホテルに前泊するクルーズ客を対象に、神戸空港からホテル、ホテルから港へと荷物を運んでくれるシステムです。クルーズ客にとって、身軽に観光、グルメ、洒落たホテルライフを楽しめるのは、神戸に親しむ良いチャンス。このような利用者に寄り添った進化も神戸港の魅力です。未来に向け神戸港が更に発展することに期待しています。



クルーズライター  
日本外国特派員協会会員  
日本旅行作家協会会員

## PROFILE 上田寿美子さん

東京都出身、青山学院大学文学部卒業。日本におけるクルーズライターのバイオニアとして、30年以上にわたりクルーズ旅行の楽しさを書籍や雑誌を通して伝え続ける。外国客船の進水式や、命名式に日本代表のジャーナリストとして招待されるなど、世界的に活動。

客船、旅行会社、港湾関係などのクルーズセミナー講師も務める。

2015年、2016年、2017年、2019年にTBSテレビ「マツコの知らない豪華客船の世界」にゲスト出演。放送直後、数々のクルーズ会社のサーバーがダウンするほど、大きな反響を呼ぶ。

2013年から2019年までクルーズ・オブ・ザ・イヤー選考委員。

2017年より朝日新聞デジタル「クルーズへの招待状」連載中

2019年 セレブリティクルーズ社よりベストパートナー賞受賞

2019年 ロイヤルカリビアンインターナショナル社よりベストメディアパートナー賞受賞

著書に「豪華客船はお気に召すまま」(情報センター出版局)、「世界のロマンチッククルーズ」(弘済出版社)、「ゼロからわかる豪華客船で行くクルーズの旅」(産業編集センター)など。尚、近著の「上田寿美子のクルーズ! 万才」(クルーズトラベラーカンパニー)は、AMAZON紀行文・旅行記売れ筋ランキング1位になった。



特集  
01



# ジャンボフェリー

## 神戸～小豆島～高松に 新船「あおい」就航

2022年10月22日神戸三宮フェリーターミナル発



神戸～小豆島～高松航路を運航するジャンボフェリー株式会社(山神正義社長、本社・神戸市中央区)の32年ぶりとなる新船「あおい」が、10月22日(土)に就航します。第1便は神戸三宮フェリーターミナルを8:30に出航、小豆島11:40着、高松13:10着となります。

新船は現行フェリー2隻のうち「こんびら2」(約3,700総トン)の代替船で、近年の貨物の海上輸送と旅客の両ニーズの高まりを受け、船体を約5,200総トンと約1.4倍へ大型化。輸送力が強化され、安全性と省エネ性もより向上しています。客室は「瀬戸内海に浮かぶテラスリゾート」をコンセプトに4つの心地良いテラスや、多彩な個室、リクライニング席などを充実させており、リゾート感あふれる船旅を味わえそうです。



2022年5月28日に行われた新船「あおい」の進水式

### 船体デザイン

きらめく海原を進む白い船体。紺碧のゆるやかな曲線が映えます。穏やかな瀬戸内海をイメージしたデザインで、船首、ファンネル(煙突)、船尾にはそれぞれ「七、五、三」本の吉数の縞模様。海を通して深められた人と文化の交流を「しま」で表しています。

### 船名の由来

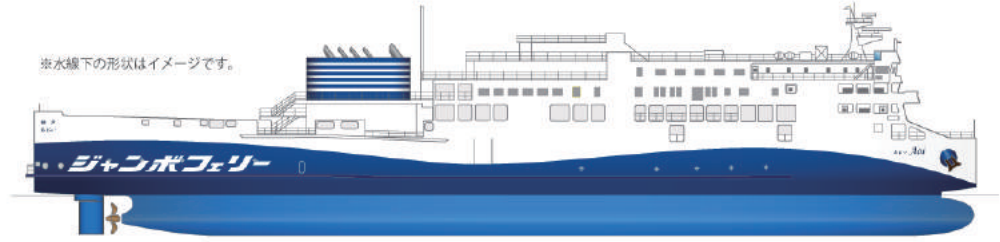
「碧い海、蒼い空、青い風」。瀬戸内海の色彩をイメージして名付けられました。同社が所属する加藤汽船グループの戦後復興を支えた貨物船「葵丸」への思いも込められています。



# 新船「あおい」はこんな船

## 新船「あおい」主要諸元

総トン数 約5,200トン  
全長・全幅 約132×21m  
航海速力 18.6ノット  
積載能力 大型車84台  
旅客定員 620名



## 5つの特徴

- 1 輸送力と快適性の向上**  
船体は現航船より約1.4倍に、輸送力は約3割アップ。客室スペースも拡大。
- 2 燃費の大幅な向上**  
日本初となる、浅喫水・全面無柱フルフラット甲板対応型の2サイクル1機1軸推進システム、高速離着岸デバイスなどのパッケージ化により、大幅な燃費向上を実現。
- 3 安全性の向上**  
新世代の損傷時復原性基準に完全適合。
- 4 感染防止対策の強化**  
高い換気能力、深紫外線(UV-C)殺菌デバイスを備えた空調システムを業界で初めて導入。さらに個室や半個室タイプの客席を充実。
- 5 大規模災害時の対応**  
神戸市、香川県小豆島町と協力協定を結び、災害時に負傷者や避難者を被災地から避難地へフェリーで搬送する「災害時支援船」としての役割を担う予定。そのため、ストレッチャー搬送できる大型エレベータを整備。

## 神戸港の発展に欠かせない 内航フィーダーとしても活躍

「ジャンボフェリー」は1969年11月、神戸～高松間で運航を開始する。1995年の阪神淡路大震災では自らも被災する中、浴室を被災住民に開放し、「お風呂シブ」としても活躍する。2003年からはジャンボフェリーの航路運営を加藤汽船(株)から現ジャンボフェリー(株)に移管。1996年から始めた無人車貨物航送は年間約6万 TEUにも上り、国際コンテナ戦略港湾に指定された阪神港(神戸港・大阪港)から地方港へと貨物輸送を行う内航フィーダーとして、神戸港の発展に欠かせない役割を担っています。



## 4つの絶景テラス



### 光のテラス (プレミア席専用)

操舵室の真上にあり、右舷の外にせり出した構造。周囲にはガラス手すりもあり、海原を見晴らす光景は圧巻。



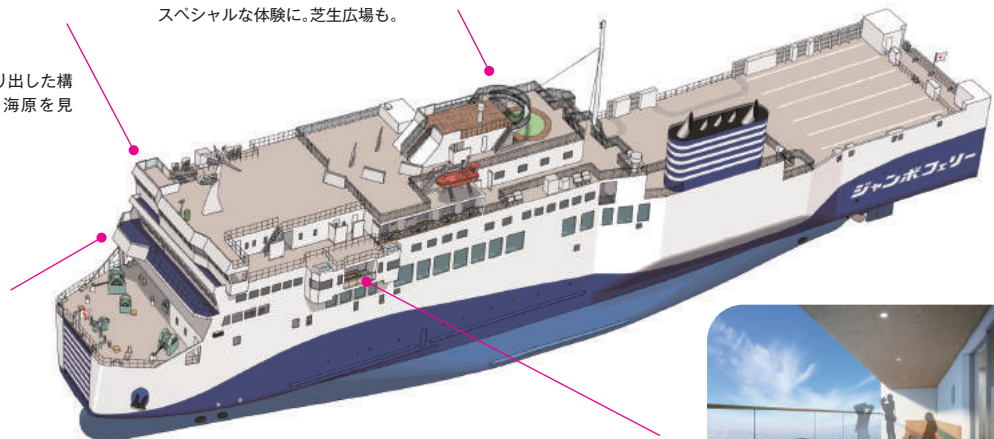
### 風のテラス (プレミア席専用)

船体最先端のデッキからは、風を切り、スピーディーに進む船との一体感を楽しめます。



### 空のテラス

最上部となる天然ウツドの屋上テラス。半円形のスマイルステージからの「明石大橋くぐり」はスペシャルな体験に。芝生広場も。



船体イラスト 鳥瞰図絵師 青山大介



### 海のテラス (プレミア席専用)

船体からせり出したデッキには、ホワイトイオン泉の足湯を設置。床に強化ガラス窓もあり、下をのぞくと迫力満点。

# 快適空間で くつろぎの船旅を

船内は、寄港地の一つ、小豆島を象徴する「オリーブ」「醤(ひしお)」「石」「棚田」の4つをデザインモチーフに取り入れた、遊び心のある空間。

プレミアム席、自由席、ペット専用、大型ドライバー専用の4エリアがあり、「QRゲート」で各エリアの入退場がスムーズにできます。



棚田のロビー

船に乗り込むと、客室2階中央の吹き抜けエントランスホール「棚田のロビー」へ。ピアノが奏でる調べに包まれます。



醤のロビー



石の遊び場



ふねビッピ

①「棚田のロビー」から階段を上った3階中央には、醤油樽をモチーフとしたベンチが並ぶ「醤のロビー」。屋上までの吹き抜けが開放感たっぷり。  
②2階中央にはキッズスペース「石の遊び場」も。  
③名物のうどんコーナー「ふねビッピ」も2階中央。「ビッピ」とは讃岐弁でうどんのこと。オリジナルうどんをはじめ、小豆島の人気ジェラート店や島唯一の酒蔵の商品、讃岐名物のあんかけ雑煮(季節限定)も。

## プレミアム席専用エリア



コンフォートリクライニング席

2階前方の「プレミアム席エリア」には、体圧を分散してシート全体で支えるゆりかご式チルト機構を備えたリクライニング席を、国内フェリーで初導入。一人掛け独立タイプで、階席との間隔は25cm以上。



雲の湯

船体からせり出した構造の湯船があるプレミアム席専用風呂「雲の湯」。湯船には乳白色のホワイトイオン泉が用いられ、約20ミクロンの微細気泡でリラックス。



コンパートメント(3人)

2階前方右舷側には半個室の「コンパートメント(3人)」を設置。リクライニング席を3席ずつ配置、ガラスウォールで仕切られています。



キャプテンシート

2階前方のエリア最前列の共用シート「キャプテンシート」。操舵室と同じ逆傾斜、フレームレス構造の前面ガラスから望めるパノラマビューを船長気分。



サニーサイド

2階前方左舷側にあるエリア内共用のラウンジ「サニーサイド」。4人掛けのテーブル席がしつらえてあり、ワイドガラスから瀬戸内の島々と朝日や夕日との共演を望めます。





ボックス席 (6人)

2階後方左舷側、靴を脱いでくつろげる靴下エリアには、6人掛けのソファ席などを配置した「ボックス席(6人)」。



のびのびバルコニー個室

3階中央左舷側の「のびのびバルコニー個室」には、ガラスの手すり、天然ウッドデッキの専用バルコニーを設置。室内はカーペット敷きの「のびのびシート」で、遠赤外線床暖房「ヒートプラス」を採用。寒い季節もほかほかです。



のびのび席 ANNEX

一人ずつ専用スペースを確保した畳敷きの「のびのび席」。遠赤外線床暖房システム「ヒートプラス」を国内フェリーで初めて採用。一般用、女性用、団体用に分けられています。

## 自由席エリア



のびのび席とソファ席

2階後方左舷側の「自由席エリア」には、畳敷きの「のびのび席」と、グループで過ごせる「ソファ席」があります。

## ペット専用エリア



もふもふラウンジ

2階中央右舷側には、「ペット専用エリア」があり、ペットと一緒に過ごせるガラスバルコニー付きのペットラウンジ「もふもふラウンジ」(無料)も。ペットケージ(有料)を使えば、専用エリアを離れることもできます。(※ペットの持ち出しはできません)。



ペット個室

「ペット専用エリア」には、ペットとともに過ごせる個室「ウズペット個室」(定員2名、有料)も。ベッド上段は超高性能繊維構造体プレスエアを使用したマットレス、下段の畳は遠赤外線床暖房ヒートプラスを内蔵。

# ジャンボフェリー流 船旅のおすすめ

## 船旅の魅力



神戸市垂水区と淡路島に架かる、世界有数の巨大な吊橋、明石海峡大橋(全長3,911m)。パールブリッジとの愛称を持つほど優美な姿から、近づくにつれて堅牢な姿へ。その下をくぐるときの大迫力！ 昼間、さえぎるもののない展望デッキからの眺めは絶景です。

※夜便は、安全のため、展望デッキへの立ち入りできません。

ジャンボフェリー名物グルメのさぬきうどん。新たに若手社員によって開発されたオリジナルメニューも。「船内で食べたうどんを思い出のひとつに」そんな思いをこめました。



島ゴマうどん(440円)

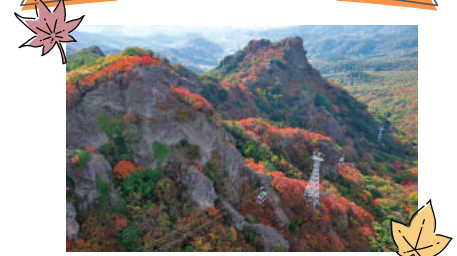
小豆島の土庄町に漂うゴマのいい香りが開発のきっかけ。日本のゴマ油のシェアトップであるかどや製油株の工場がある小豆島はゴマが有名です。

さぬきレモンうどん(440円)

香川県産100%の国産レモンをうどんにのせました。仕上げに回しかけているオリーブオイルは、小豆島の樹菊水屋から仕入れられています。



この秋も見どころたっぷり



## 寒霞渓

小豆島のほぼ中央にある寒霞渓は、瀬戸内海を見晴らし、奇岩や崖地が織りなす四季折々の表情を楽しめる景勝地。日本三大渓谷美の一つと称されます。

寒霞渓ロープウェイの往復乗車料金が約20%OFFとなるお得なセット券もあります。

## 瀬戸内国際芸術祭2022

現代アートの祭典「瀬戸内国際芸術祭2022」が、11月6日まで開催中です。瀬戸内の島々を中心に香川県、岡山県の各地で美術作品が展示され、アーティストや劇団などによるイベントも行われています。



この秋、新船「あおい」がデビューします。「瀬戸内海に浮かぶテラスリゾート」をコンセプトに、様々な客室をご用意してお客様のお越しをお待ちしております。私がおススメしたいのは、コンフォートリクライニング席です。とっても快適で乗り心地は抜群ですよ！その他にも紹介しきれないほど沢山の魅力が詰まっています。実際にご乗船いただき、新しくなったジャンボフェリー「あおい」を是非ご体感ください。

総務企画部リーダー 村上幸次朗

「QRスマート乗船システム」を導入、改札だけでなく、各エリアや個室の入退室もスマートフォンでOK。

問い合わせ ジャンボフェリー株式会社

電話 078-811-6688 (9:00~18:00)

公式サイト <https://ferry.co.jp/>

新船情報 <https://ferry.co.jp/home/ship/newship/>





# 宮崎カーフェリー

## 神戸～宮崎航路に 新船「フェリーろっこう」就航

2022年10月4日神戸港より出航

神戸～宮崎航路を運航する宮崎カーフェリー株式会社(郡司行敏社長、本社・宮崎市)は、今年4月15日に新船「フェリーたかちほ」を就航し、新たに10月4日に新船「フェリーろっこう」が就航しました。

新船は2隻とも基本スペックはほぼ同じで、現行船からの大型化による輸送力の強化、旅客の多様な船旅のニーズに対応する客室を充実させています。

一隻目は宮崎らしさ、二隻目は神戸らしさが感じられる船名がつけられ、船体に刻む船名は、共に成長できる未来へ願いを込め、それぞれ宮崎県を代表する高校生が揮毫しています。



出航式 油井神戸副市長あいさつ



出航式 「米田あゆJAZZバンド」によるジャズ演奏



### 新船「フェリーろっこう」概要

全長	194m【現行170m】
全幅	27.6m【現行27m】
総トン数	14,006トン【現行11,931トン】
トラック積載台数	163台【現行130台】
乗用車積載台数	81台【現行85台】
旅客定員	576名【現行690名】
個室数	106室【現行29室】



# 「神戸」をイメージした船内は 楽しみ方広がる快適空間



エスカレーター

船内は、北野異人館街など、神戸の街並みをイメージしたクラシカルでシックなカラーを基調に、神戸のイメージデザイン「神戸タータン」や、洋館の窓を思わせるパーテーションをアクセントに取り入れたデザインです。



イベントラウンジ



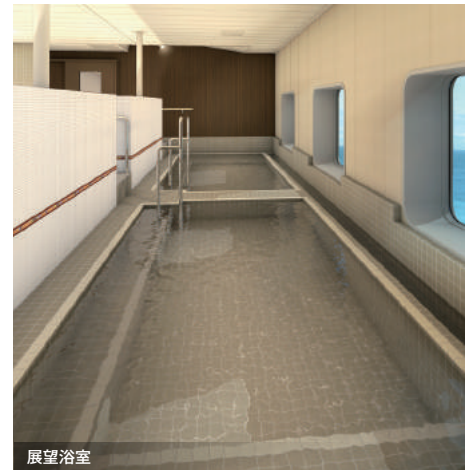
プレミアム ツイン（定員2～3名）

最上級のプレミアムルーム。ツインとバリアフリーの客室は、エキストラベッドを備え付けており、3名でも利用が可能です。ほかに車椅子での移動を考慮したレイアウトで、段差をなくし手摺りも付けるなど、バリアフリーに対応したバリアフリールームも新設されました。



ファースト フォース（定員4名）

最大4名で利用できるファーストルーム。ご家族やグループでゆっくり楽しめそうです。ベッドと一緒に過ごせるウィズベトルームも新設。室内にゲージも用意されています。



展望浴室

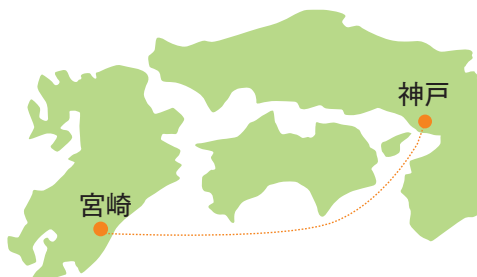
景色を眺めながらリラックスできる展望浴室



## 宮崎カーフェリー関西支店長 細川修一さん作製の 宮崎カーフェリー模型

### 作者からのひとこと

フェリーろっこうの就航に間に合うよう作製いたしました。1ヶ月半かけて本物？より先に完成しました。タイソウのプチブロック約700袋を使い、150分の1のスケールで組み立てています。全長113cm、全幅16cm、総トン？数9000gとなっております。スクリューは動きませんがフィンスタビライザーが可動いたします。2階部分の車両出入り口（船体左側）も忠実に再現しており、実際に150分の1のトラックが載っています。みなさまには是非本物にご乗船いただければと、心よりお待ちしております。



毎日 19:10発 → 翌 7:30着  
のぼり  
翌 8:40着 ← 月～土 19:10発  
くだり  
日 18:00発

バイク乗船がセットになったツーリングプランや、  
期間限定のお得な割引キャンペーンも実施中です。

詳しくは「宮崎 カーフェリー」で検索

宮崎 カーフェリー 検索

お問い合わせ・ご予約

関西予約センター TEL 078 (321) 3030

公式サイト <https://www.miyazakicarferry.com/>

新船情報 <https://www.miyazakicarferry.com/shinsen/>

 Miyazaki Car Ferry  
宮崎カーフェリー



## 税関 150周年。 より開かれた神戸税関に

第 88 代 神戸税関長

**米山 徹明氏**

### PROFILE

1963年愛媛県生まれ。電気通信大学大学院修了後、1989年4月財務省入省。関税局事務管理室鑑査専門官、外務省在シカゴ日本国総領事館領事、関税局調査課課長補佐、外務省在インドネシア日本国大使館一等書記官、関税局知的財産調査室長、輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社執行役員総務部長、関税局経済連携室長、東京税関羽田税関支署長、関税局監視課長などを経て2022年7月より現職。趣味はウォーキングと映画鑑賞。パンやスイーツ、洋食店巡りも楽しみの一つ。

### チャレンジングな業務に携わる

1989年に財務省に入省しました。当時から、税関は省庁の中でも手続きのIT化が非常に進んでいましたが、1995～99年に、税関に関わる港湾物流のIT化をさらに進める事に携わりました。当初は税関申告許可の部分だけがIT化されていましたが、それをNACCS(ナックス、輸出入・港湾関連情報処理システム)として税関に関わる港湾物流全般へもIT化を広げたのです。全国を回り、通関業者、倉庫業者、船会社など多くの方々との議論を重ねました。おかげでシステム分野の専門を活かしながら、国際物流の基本知識が身に付き、かつ神戸をはじめ、各地の港湾事情も理解でき、その後の仕事に非常に役立ちました。

2002～06年には、二国間での貿易についての取極めである経済連携協定の立ち上げから携わり、各国との交渉も行いました。入省以来、チャレンジングな業務に携わってきて、やりがいを感じています。

### 一見相反する使命を両立させる

私は、税関業務とはコインの裏表を同時に見ようとするものだと思っています。日本の安全・安心を守るため取締りをしながらも、物流をスムーズに流す。一見相反する使命を同時に果たすものです。職員たちは、市民の皆さんの目に見えないところで相当苦勞もしています。私は昨年の東京オリンピック・パラリンピック開催時、日本

税関としてのテロ対策の指揮を執りましたが、全国の職員がみな、がんばってくれて、頼もしさを改めて強く感じました。

この仕事は現場を知ることが非常に強みとなります。ですから、職員には常に現場の方々の声に耳を傾け、現場が実際にどのようなになっているのか、しっかり見て、使命を果たしてほしいと思っています。

### 神戸の観光、物流、国際貿易に貢献を

神戸は何度も訪れていますが、赴任は初めてです。皆さまの震災復興へのご努力に常々敬意を表しています。神戸は歴史、伝統のある街。税関庁舎もそれを表す建築物で、何より市民の皆さまによく知られており、親しまれていることがとても嬉しいです。

2022年は税関150周年です。街での存在感をしっかりと活かしながら、税関の仕事をアピールさせていただき、より開かれた税関を目指します。また業務を通じて地元経済のさらなる活性化に貢献したいと考えています。例えば、経済連携協定を活かした貿易のための工夫など、幅広い情報をきめ細かく提供していきます。

海、山がこれほど近い街はなかなかないでしょう。すばらしい貿易港、空港もあり、神戸は高いポテンシャルを持っています。今後、さらに光輝くものにすべく、私たち税関も官民を問わず、皆さまとコミュニケーションを深めながら、観光、物流、国際貿易に貢献していきます。



## 海の安全確保を通じて、 地域の観光、 経済発展に貢献を

海上保安庁 第五管区海上保安本部長

### 服部 真樹氏

#### PROFILE

1967年神戸市生まれ。東京大学法学部卒業後、1992年4月運輸省入省。近畿運輸局運輸部輸送課長、海上保安庁総務部政務課専門官、外務省在中華人民共和国日本国大使館一等書記官、総合政策局総務課国際調整官、静岡県文化・観光部理事(空港振興担当)、海上保安庁交通部企画課長、国際観光振興機構北京事務所長、総合政策局国際政策課長、海上保安庁総務部参事官(海洋情報部)などを経て、2022年6月より現職。学生時代はヨット部に海に親しんだ。今の趣味はゴルフ。



### 中国からの訪日観光業務などに多く携わる

幅広い分野の仕事に携わってきましたが、中国との関係が深く、2003年から3年、2016年から3年の2回、赴任しました。最初の主な業務は、中国の高速鉄道建設にあたり、新幹線技術採用を進めることと、訪日観光の推進でした。当時は団体観光のみでまだまだハードルが高かったのですが、少しずつ緩和されるよう調整を重ねました。2度目に赴いた際には、まさに隔世の感でした。個人でも観光できるようになり、リピーターも多い。2003年頃約45万人だった訪日者数が500万人近くにも上っていました。彼らに日本をより深く知ってもらえるよう努めました。

中国での経験、築いた人脈は、2012～15年、静岡県庁に赴いた際、静岡空港の利用促進のために非常に活かされました。日中関係の雪解けに伴い、中国からの観光ニーズが高まり、静岡空港が利便性で注目され、空港の価値を上げる取り組みができました。尖閣諸島国有化による冬の時代にも種をまいてきた結果と捉えています。

### 3度の海上保安庁業務経験も活かす

海上保安庁のポストは4カ所目です。2000年に本庁総務部政務課専門官として、テロ対策法案の一環である海上保安庁法の改正を担当しました。不審船を停船させるための射撃を可能とする非常にむずかしい改正でしたが、大きな手応えを感じました。2015年には、本庁交通部企画課長として、海の管制塔的な組織「東京湾海上交通セン

ター」の横浜移設と海上交通安全法等の改正に携わりました。

今、大阪湾、神戸港でも、同じような体制整備を行っているところ。淡路島にある「大阪湾海上交通センター」を神戸ポートアイランドに移設し、レーダー増設、職員配置などを引き続き進めており、大阪湾北部から明石海峡まで一元的に監視できる体制を整えつつあり、来年度初めにはスタート予定です。今まで携わって来た海上保安庁での業務経験も活かせるのではないかと考えています。

### 港あつての神戸をしっかりサポート

第五管区海上保安本部は、兵庫、大阪から和歌山、高知など広範囲を担当していますが、海の安全確保を第一に、神戸をはじめ地域の観光、経済発展に貢献していく所存です。今後、増えてくるであろう海外からのクルーズ船対応や、盛んなマリンレジャーについても安全安心に楽しめるよう、関係各所と合同パトロール、安全指導を積極的に行っていきます。

故郷、神戸に戻って来て、改めて港あつての神戸だと強く感じています。港から入って来た文化が街を特色づけていますね。今後も、港からの新たな文化を全国へと発信してほしいと願いつつ、海上保安庁としてそのサポートができればと考えています。



# 旅客ターミナル 所長



下浦 卓さん

(一財)神戸観光局 客船プロモーション課所属。

平成24年4月に(一社)神戸港振興協会に入社(平成31年に神戸観光局に吸収合併)し、

総務部署、市民と港をつなぐイベントを実施する部署を経て、令和2年4月より現職。

## 神戸港の海の玄関口を支える

私の主な職務は、国内外のクルーズ客船で神戸から旅に出るお客様や、神戸を訪れるお客様に安全・安心にターミナル施設を利用していただくように施設内を管理することです。

そのために入港前から船会社(船舶代理店含む)や関係公署と綿密な打ち合わせを行い、入港当日の状況に応じた船客の動線を設定し、それに伴った警備配置や備品の準備を進めていきます。そして、入港当日は、突発的なトラブルなどの現場対応を行っています。

また、ターミナルの役割として市民の方々がクルーズ客船を身近に感じていただく場所であることも重要であると考えています。客船出港時には、神戸市消防音楽隊や、学校・市民団体に協力いただき演奏で歓送ムードを盛り上げています。

一度、客船の入出港ならではの情緒を感じにぜひ旅客ターミナルへお越しください!!



入港前に警備配置について最終確認

## わたしの ご近所グルメ

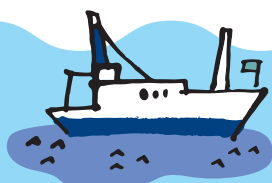
### 「彩季」

神戸市中央区元町通 3-12-3 日国ビル地下

旬の魚介を使用したお寿司や一品料理とお酒が楽しめるカウンターだけの店です。2022年3月に神戸元町西地下街で営業していた店舗を現在の場所に移転しました。その日の一品をいただいでから、お寿司を食べながら日本酒をいただくのが私の楽しみ方です。



毎回オーダーするお寿司の盛り合わせ



# 港で働く人 01

神戸港で働くさまざまな人たちの仕事と、おすすめグルメを紹介

# 観光クルーズ船 船長



村岡 みさとさん

早駒運輸株式会社の旅客船部門所属。

海技短期大学卒業後、同社に入社し10年。現在、427トンの双胴船「bohbohKOBÉ(ボーボーこうべ)」の船長を務める。

## 船上からの景色 たくさんの笑顔が最高

「bohbohKOBÉ」の通常コースは60分で神戸空港の南側まで周遊するクルーズを行っています。主な業務は、船の操船やお客様のお出迎えなどの接客も行ってまいります。

日々同じコースを航行していますが同じ景色はなく、毎分毎秒と様々な空や海、山の顔を見ることができます。神戸港の春の海は暖かい陽射しが心地よく、空気は霞みますが六甲山が徐々に青々していくのがわかります。夏の海は午後から南寄りの風が吹き天気が変わりやすく、秋の海は明石海峡大橋の真ん中に夕陽が沈み、ちょうどよい気候。冬の海は寒いですが北風が吹き、空気が澄んで夜景も一際輝いて見えます。

旅客船で働く醍醐味は、たくさんの方の笑顔に出会い陸上からは見られない色んな瞬間の景色を見れることです!



bohbohKOBÉの操船中

## わたしの ご近所グルメ

### 「bohbohKOBÉ 船内」

私のオススメはbohbohKOBÉ船内で販売しているフリッツ(ポテト)とローストビーフサンドです!

船に乗りいろいろな景色を見ながら食べるご飯は贅沢で優雅な気分も一緒に味わえるので自然と笑顔になります!



オリジナルソースで仕上げたローストビーフサンド





## 「MINIATURE LIFE × KOBE AIRPORT」が9月30日(金)オープン!

神戸空港にミニチュア写真家・見立て作家の田中達也氏初となる常設ミュージアム「MINIATURE LIFE × KOBE AIRPORT」(ミニチュアライフ 神戸エアポート)が9月30日(金)にオープンしました。「飛行機にも乗れる、飛行機が見れる、大人も子供も楽しめるテーマパーク」をコンセプトに、屋上エリアに2ヶ所の展示室とブロッコリーを大樹に見立てた田中氏の代名詞的作品「ブロッソリー」がフォトスポットとして登場!また、ターミナル館内にも神戸空港活性化の趣旨に賛同いただく企業とタイアップした作品が順次展示されます。行楽シーズンの秋に、神戸空港の新スポットでの思い出づくりはいかがでしょう。



@Tatsuya Tanaka



ブロッコリーの大型オブジェ

## 神戸空港就航エアライン×関西エアポート コラボレーショングッズ好評発売中!

神戸空港から国内13都市に就航しているスカイマーク、ANA、AIRDO (エアドゥ)、ソラシドエア、FDA (フジドリームエアラインズ)の5つの航空会社と神戸空港が初めてコラボしたオリジナルグッズが「関西エアポートオンラインストア」及び神戸空港内店舗(関西旅日記)にて絶賛発売中です!

5つのエアラインのロゴと一緒に描かれている珍しいデザインのトートバッグは、A4サイズもすっぽり入る大きさと、ビジネスシーンから普段使いまで幅広くお使いいただけます!また、機内から眺めた景色を背景に5つの航空会社のロゴが入ったクリアファイルや神戸空港の3レター「UKB」があしらわれたステッカーやノート、キーリングなどのスペシャルコラボグッズをたくさんご用意しておりますので、気になった方は、「Kansai Airports オンラインストア」で検索してみてくださいね。





就航エアラインとのコラボレーショングッズ例

 [Kansai Airports オンラインストア](#) 

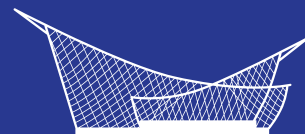
**【冬ダイヤの運航について】**

10月30日(日)から冬ダイヤの運航となります。  
各就航地に発着する便数に増減はありませんが、一部の便に時間帯の変更がございます。  
詳しくは神戸空港HPをご確認ください。



# 神戸海洋博物館 & カワサキワールド だより



## 神戸海洋博物館

### 神戸海洋博物館 夏休みイベントを開催いたしました

2022年7月23日(土)から8月28日(日)までの夏休み期間中、様々なイベントを実施しました。毎週土曜日はナイトタイムエコノミーの取り組みとして開館時間を20時まで延長。

またその日は、神戸のことを楽しく学んでいただける「神戸とカワサキ 歴史探検クイズラリー」を開催。ご参加の上、解答を景品交換所までお持ちいただいた方には、オリジナルノートやポストカードなどをプレゼント。家族や友人と楽しくクイズを解いて下さる方々で盛り上がりました。

8月中旬に2週間にわたって開催した「海・船・港にまつわるワークショップ」は、ノットボードやマリン風インテリアづくりで楽しんで頂くと同時に、海事について関心を持っていただく貴重な機会となりました。



うきわ型のウェルカムリース

マリン風のキャンドル

ノットボードづくり

### 企画展「君も博士になれる展 empowered by 博士ちゃん in KOBE」を好評開催中です

毎週土曜日18時56分よりテレビ朝日系列にて放送中の「サンドウィッチマン&芦田愛菜の博士ちゃん」。同番組に登場した大人顔負けの知識を持つ子どもの”博士ちゃん”にインスパイアを受けた企画展です。本展に来場した子どもたちが好奇心を刺激する数々の展示物を体験し、楽しみながら学べる空間の中で様々な「はてな」を見つけてもらうことを趣旨としています。本展を通し、自分なりの疑問を持ち帰った子どもたちが次の”博士ちゃん”になるかもしれません。

本展は2023年3月12日(日)まで開催予定です。詳細は本展公式HPをご覧ください。



「君も博士になれる展 empowered by 博士ちゃん in KOBE」



# カワサキワールド

## 「カワサキロボットエンジニアになろう！」 「紙すき体験教室 のりものはがきをつくろう！」を開催

カワサキワールドでは、7月23・24・30・31日に「カワサキロボットエンジニアになろう！」を、  
8月6・7日に「紙すき体験教室 のりものはがきをつくろう！」を開催しました。

### カワサキロボットエンジニアになろう！

ロボットの手動操作を体験する「操作編」と、  
プログラムを作成しロボットを動かす「プログラミング編」が行われ、97名の小学生が参加しました。ロボットを実際に動かさせた子どもからは  
歓声が上がリ、保護者の方からも「自分がパソコンを使ってプログラムしたものでロボットを動かせるのは楽しい経験だったと思う」といったコメントをいただきました。



本物の産業用ロボットに興味津々！



専用の操作装置を使ってロボットを操作



紙のタネは不思議な感触！

### 紙すき体験教室 のりものはがきをつくろう！

障害者活躍企業に認定された川重ハートフルサービス（川崎重工グループ）で、再生紙製造を行う従業員が講師を務めました。小学生29名が、牛乳パックから作った紙のタネで紙すきを行い、好きな乗り物のデザインを施し、色を塗って世界で1枚だけのオリジナルはがきをつくって楽しんでいました。



神戸海洋博物館 **カワサキワールド**  
KOBÉ MARITIME MUSEUM Kawasaki Good Times World

●開館時間 10：00～18：00（最終入館17：30まで）

●休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合翌平日）、  
年末・年始

●交通 【電車】市営地下鉄海岸線「みなと元町駅」から徒歩約10分  
／JR・阪神「元町駅」から徒歩約15分／神戸高速（阪急・山陽）「花隈駅」から徒歩約15分  
【車】山陽新幹線「新神戸駅」から約15分／阪神高速道路  
京橋ランプから約5分／ハーバーハイウェイ新港ランプから約5分（周辺に有料駐車場あり）

#### ●入館料金

個人料金		一般団体	学校団体
		15名以上	
大人	900円	720円	高校生 300円
小人 (小・中・高)	400円	320円	小・中学生 150円

# 神戸港 TOPICS

## 客船フェスタ2022を開催

クルーズ客船や港に親しみ、魅力を体感するイベントを約3年ぶり、7月23日(土)に開催

### 神戸ハーバーランドumie会場 (センターストリート・サウスモール)

センターストリート会場では、日本船籍のクルーズ客船「ばしふいっく びいなす」「につぼん丸」「飛鳥II」をそれぞれ紹介するブースや、神戸港と金沢港の連携協定締結を記念し、石川県から出展された観光PRのブースなどを設置。

午後からはクルーズ客船「ばしふいっく びいなす」より現役の船長、仲田敬一氏を迎え、ラジオ関西のパーソナリティー三上公也氏との「クルーズトークショー」を展開しました。



ワークショップコーナーで展開された消しゴムはんこを使ったオリジナルトートバッグ作りには幅広い世代の方が参加されました



神戸ハーバーランドumie センターストリート会場の賑わい



金沢の海の幸  
PRキャラクター  
「さかなざわさちこ」さん

神戸港  
PRキャラクター  
「キャプテンタワー君」

客船フェスタで特に好評を得た「クルーズトークショー」の様子を、神戸観光局港湾振興部のYouTubeチャンネルで公開しています。

仲田キャプテンと三上パーソナリティーが、クルーズ旅行の楽しさ、瀬戸内海の美しい自然や景色を間近に堪能できる瀬戸内クルーズの魅力、普段は見ることのできない「ばしふいっく びいなす」操舵室の紹介など、実際の映像を交えながらトークが展開されています。

当日会場へお越しになれなかった方にもぜひご覧いただき、クルーズに親しみを感じていただければと思います。

[神戸観光局港湾振興部YouTubeチャンネル](#) →



クルーズトークショーの様子

### 「ばしふいっく びいなす」入港歓迎クルーズ (かもめりあ)

客船フェスタの一環として、遊覧船「御座船安宅丸」に乗船し、神戸ポートターミナルに入港する客船「ばしふいっく びいなす」を出迎える入港歓迎クルーズも同じ日に実施されました。

神戸市消防艇による歓迎放水の中、700名を超える応募の中から抽選で選ばれた家族連れら150名の乗船客がUW旗を掲げて歓迎すると、「ばしふいっく びいなす」のデッキに並んだクルー達からも、手振りなどで感謝の意が返されました。クルーズ客船を間近に体感できる機会となり、大変好評でした。

イベントを通して約4,500名の来場者を数え、より多くの方々にクルーズ客船や船旅、港について知っていただける機会となりました。



入港歓迎クルーズ「御座船安宅丸」船上からの様子



## 「神戸港カッターレース」の代替イベントを開催

### 神戸港でカッターボートを漕ぐ 「神戸港カッターボートふれあい体験DAY」

例年、神戸まつりの一環行事として開催している「神戸港カッターレース」は、今年も新型コロナウイルスの感染状況を鑑み中止となりましたが、感染症対策を講じて神戸港でカッターボートを漕いでいただく代替イベント「神戸港カッターボートふれあい体験DAY」を、6月25日（土）に新港第1突堤と第2突堤間の海域で開催しました。

事前公募によって参加した21チームの中には、カッターボートを漕いだ経験のない初心者チームもありましたが、神戸大学の講師による丁寧な指導によって持ち時間の終りごろにはベテランチームに引けを取らないほどの上達ぶりでした。

各チームは割り当てられた持ち時間ぎりぎりまで、水しぶきをあげながら初夏の神戸港でカッターボートにふれあうひと時を楽しんでいました。



## 「第38回 神戸港ボート天国」を開催

### 「神戸港ボート天国」3年ぶりのリアル開催で神戸港が賑わいました

神戸港ボート天国は、主に神戸港で活躍する官公庁の船艇などの一般公開や体験航海を行うイベントで、港や海・船に親しみ、理解を深めていただき、海洋性スポーツの振興と海事思想の普及、海難事故の防止に寄与することを目的として、1990年（平成2）より開催しています。

近年では、メリケンパークを会場に様々なイベントを展開する「Kobe Love Port みなとまつり」の一環行事として開催していますが、2020年（令和2）は新型コロナウイルス感

染症の拡大防止の観点から中止、2021年（令和3）は感染状況を鑑み、例年参加いただいている官庁船艇のご協力によって制作したオリジナル映像を、港湾振興部YouTubeチャンネルにおいてオンライン配信しました。

今年は船内において一定時間の3密状態を排除することが困難な体験航海は中止し、船内の一般公開と岸壁での広報展示、観光船試乗会を実施しました。参加者にはマスクの着用や受付時の検温、乗船前の手指消毒といった感染症対策を徹底し、7月18日（月・海の日）に3年ぶりのリアル開催となりました。当日は、猛暑の中、のべ2000人の参加者が集まり、「海の日」にふさわしく港が賑わっていました。





## 神戸ウォーターフロントアートプロジェクト

“第4弾”「Inside Out Project Kobe ~ WATERFRONT AREA ~」を実施!

約3000人が、神戸のあの場所をジャック!!

神戸ウォーターフロントアートプロジェクト 第4弾~【関西初上陸】世界的アーティスト JRによる参加型巨大アートイベント市民のポートレートが神戸の街をジャックする!? 「Inside Out Project KOBE ~WATERFRONT AREA~」を8月15日(月)~8月28日(日)において実施しました!

今回、関西初・神戸の街に上陸した「Inside Out」は、これまでに138カ国、44万人以上の人々が参加し、まちの壁や建物にポートレート(肖像写真)を貼る「ペイスティング(Pasting)」というアート手法を用いて、まちの魅力を、そこに関係する人達とともに表現する参加型アートイベントです。

特設フォトブース及び撮影会にて、撮影した皆様のポートレート(肖像写真)を、神戸ウォーターフロントの各施設にて本イベントクルーが「ペイスティング」を実施、約3000人の方にご参加をいただきました。

## KOBE WATERFRONT ART PROJECT



「Insideout Project」  
生みの親 JRとは?



2004年、ストリートをギャラリーに初めての展示を開催し、パリ郊外の公営住宅に住む若者たちを撮影した「Portrait of a Generation」を発表。20年以上にわたり、パリ周辺のスラム街の建造物から、中東やアフリカの壁面、ブラジルのファヴェーラ(貧民街)まで、世界中の都市で数多くの作品を展開してきた。2011年に「世界を変えるアイデア」に賞をあたえる「TEDプライズ」を受賞。現在、パリとニューヨークを拠点に活動する。



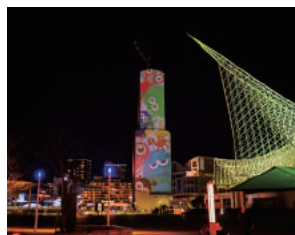


## 神戸ポートタワー プロジェクションマッピング幕間に流れる映像が秋仕様へリニューアル

プロジェクションマッピング幕間に流れる映像が、9月2日より「秋の風物詩やハロウィン」をテーマにした映像へとリニューアルしました。秋を感じる演出をお楽しみください。



月へ行くウサギ  
2Dでコミカルに動き回るウサギたちが  
見どころです



ハロウィンモンスター  
ポップで可愛いイラストのモンスターが  
たくさん登場します

## プロジェクションマッピング実施概要

期 間：令和4年1月14日～  
(タワーリニューアル工事期間中の予定)  
投影時間：18:30～22:00(令和3年10月時点)  
毎時0分・30分の計8回  
※日照時間により投影時間を変更する可能性があります。  
観覧場所：神戸メリケンパーク

この他にも、秋の夜空を彩る多数のプロジェクションマッピングが  
投影されます♪ なんと!今回は以前に投影したものが再登場。  
皆さんはどれか、お気づきですか?

## 「神戸ウォーターフロントアートプロジェクト」特設サイト

<https://artproject.kobe-waterfront-development.ink/>

Instagram「kobe\_artproject」 Twitter「@kobe\_artproject」

宮崎県立都城工業高等学校 (Toko Big Band) が  
神戸メリケンパークでジャズ演奏を実施しました。

神戸市と包括連携協定を締結している宮崎県の宮崎県立都城工業高等学校のToko Big Band (トコウビッグバンド) が2022年8月22日(月)に神戸・メリケンパークの野外ステージでジャズ演奏を披露しました。

同高校は8月19日(金)～21日(日)に神戸文化ホールで開催された第37回ジャパンスチューデントジャズフェスティバル2022にも参加し、見事、神戸市教育委員会賞とヤマハ特別賞を受賞しました。

Toko Big Bandの皆さま、素敵な演奏をありがとうございました。



## 港湾労働法遵守強化旬間

# 11/21～11/30

『港湾労働法守って築こう明るい港』のスローガンのもと実施します。

「港湾労働法」は神戸港で働く人たちの法律です。

港湾労働に従事できるのは、「港湾労働者証の交付」を受けている人に限られています。

ハローワーク神戸港 TEL 078(351)1671

(神戸公共職業安定所神戸港労働出張所)



# 神戸税関庁舎特別公開 オープンカスタムス 2022

2022 11/26 土 10:00~16:00

場所 神戸税関本関 (神戸市中央区新港町 12-1)

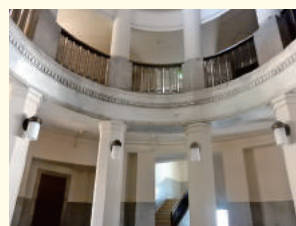
3年ぶりに神戸税関庁舎の公開イベントを行います。映画の撮影地としても近年注目を集めている庁舎内の特別公開をはじめ、麻薬探知犬のデモンストレーションや金属探知機の体験など税関業務に関する展示、イベントをご用意。他にも音楽コンサートや書道パフォーマンス、キャラクターとの記念撮影などで、子どもも大人も一緒に楽しんでいただけるプログラムを企画しています。ぜひこの機会に神戸税関へお越しください。



中庭



貴賓室



旧館エントランス



広報展示室(展示ゾーン)



広報展示室(体験ゾーン)



ホールコンサート



書道パフォーマンス



児童書道コンクール



麻薬探知犬デモンストレーション

## 時間別プログラム ※イベントの内容・時間は変更となる場合があります。

アトリウム	中庭
10:00 オープニング グリーティング (忍たま乱太郎がやってくる!)	
10:30 児童書道コンクール表彰式	カスタム君と記念撮影
11:00 書道パフォーマンス ●兵庫県立伊川谷北高等学校	麻薬探知犬デモンストレーション
11:30 ●兵庫県立須磨東高等学校	忍たま乱太郎と記念撮影
12:00	着ぐるみ大集合(スポーツ系)
12:30	着ぐるみ大集合(官公庁)
13:00	麻薬探知犬デモンストレーション
13:30 ホールコンサート ●神戸・大阪税関合同音楽隊	カスタム君と記念撮影
14:30 ●兵庫県警察音楽隊	麻薬探知犬デモンストレーション
15:15	15:00
15:30	カスタム君と記念撮影
16:00 閉場	閉場

## 常設プログラム

- 第27回 神戸税関児童書道展
- 税関業務体験(金属探知機、無線等)
- 税関パトロール車と記念撮影(子供用制服あり)
- 庁舎開放
  - ・元貴賓室(映画の撮影で使用)
  - ・屋上
  - ・広報展示室
- クイズラリー(景品あり)

入場無料

## アクセス

各線三宮駅下車、フラワーロードを南へ、国道2号線を渡る。徒歩約15分

## お問い合わせ

神戸税関広報広聴室 TEL078-333-3028  
<https://www.customs.go.jp/kobe/>



## ～KOBЕ みなとまち全景～



絵：高山尚道

### 編集後記

「神戸港からのたより」第50号をご覧いただき、ありがとうございます。

今回は、TBSテレビの「マツコの知らない豪華客船の世界」にゲスト出演された話題のクルーズライター上田寿美子様にご乗船いただき、その魅力をご紹介いただきました。

特集は神戸～小豆島～高松を結ぶジャンボフェリー株式会社様の32年ぶりの新船「あおい」。リクライニングシートやファミリー個室などニーズに合わせた複数のプレミアム席が用意され、船体からせり出したデッキの足湯など船の魅力存分に味わえる工夫が多いフェリーとなっています。大海原を感じながら船内でゆっくりくつろぎ、小豆島や高松に足を運んでいただければと思います。さらに、神戸をイメージした宮崎カーフェリー様の新船「フェリーろっこう」も10月に就航しました。多くの乗客の皆様と貨物を載せ宮崎へ。わくわく感が伝わる素敵なセレモニーでした。

メリケンパークでは、コロナ禍で延期となっていた行事やイベントも、感染対策をしながらようやく再開し始めました。また、須磨と淡路を結ぶ実証実験など、神戸港での取り組みを次号でも紹介していきますので、今後とも引き続きよろしくお願いいたします。(石)

